

◆あきらめない

今取り組んでいることを続けて継続してほしいです。

やめる理由を見つけるのはカンタンですが
自分でその選択をしなかったからこそ結果につながったりします。

◆焦らない

あなたにとって今、一番鍛えなければならない部分に集中してください。

「他の人はもう実践トレードに進んでいるのではないだろうか？」

「他の人はもうどんどんトレードして
お金を稼いでいるのではないだろうか？」

たとえそれが事実であってもあせる必要はありませんし、
羨んだり、責める必要もありません。

もし、あなた以外の人が誰も成功できていなかったら？
とを考えてみてください。

「同じ道を進んでもきっと自分も成功できないんだろう」
と思ってしまうませんか？

他人の成功はあなたの成功です。

「他の人が進んでいるなら自分もきっと同じ道をたどれるはずだ」
他人の成功によってあなた自身が応援されていると思ってください。

あなたにとって今、一番鍛えなければならない思考は何か？
あなたにとって今、一番鍛えなければならないトレード練習は何か？

その部分に集中してください。

F Xで稼ぐ金額は高度なトレード技術に比例しません。
努力の量にも比例しません。

**あなたにとって今、一番鍛えなければならない
最弱の部分に集中してください。**

◆基礎をおろそかにしない

当たり前のことを尋常ではないレベルでやってください。
反復練習をして身体と頭に叩き込んでください。

新しい情報を早く、たくさん取り入れる必要はありません。

誰もが知っていること、カンタンなことを
尋常じゃないレベルでやっていきます。

誰もがたどり着けないレベルまでやってください。

今知っていること、今わかっていることだけで事足ります。

大リーグで活躍するイチロー選手の言葉を引用します。

「そりゃ、僕だって、勉強や野球の練習は嫌いですよ。
だれだってそうじゃないですか。
つらいし、大抵はつまらないことの繰り返し。
でも、僕は子どものころから、目標を持って努力するのが好きなんです。
だってその努力が結果として出るのはうれしいじゃないですか」

イチロー選手が、小6の時に書いた作文です。

「ぼくの夢は一流のプロ野球選手になることです。
そのためには、中学、高校で全国大会へ出て、
活躍しなければなりません。

活躍できるようになるには、練習が必要です。
ぼくは、その練習にはじしんがあります。

ぼくは3歳のときから練習を始めています。

3歳-7歳までは半年くらいやっていましたが、
3年生の時から今までは365日中、360日は
はげしい練習をしています。

だから一週間中、友達と遊べる時間は、5時-6時間の間です。
そんなに、練習をやっているんだから、必ずプロ野球選手に
なれると思います」